

内臓脂肪CT

体脂肪には**内臓脂肪**と**皮下脂肪**の2種類があります。

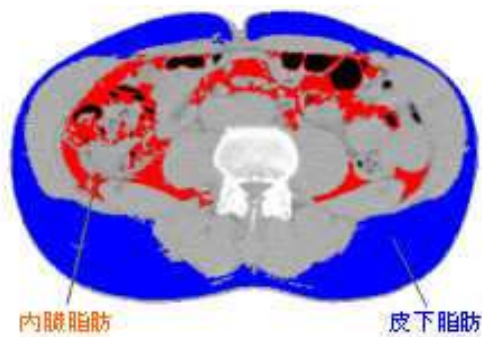
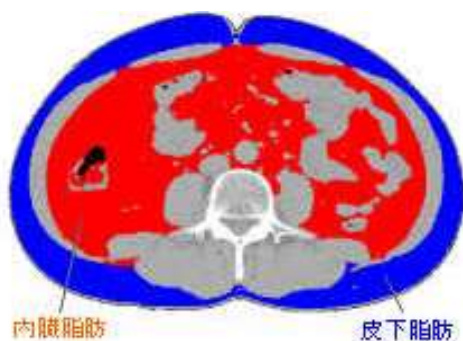


内臓脂肪とは胃や腸などの臓器の周りに蓄積する脂肪で、体のエネルギーが不足した時にエネルギーに変換される脂肪です。

皮下脂肪とは、下腹部、腰部、臀部などの皮下に蓄積する脂肪のことで、いったん溜まると減りにくい脂肪です。

多すぎる内臓脂肪は、**脳梗塞、心筋梗塞、高血圧、糖尿病、脂質異常症の原因になります！**

内臓脂肪型？皮下脂肪型？



CTでお腹の中をチェックしてみませんか？

検査方法：CT検査（検査時間約5分）

検査時間：平日9：00～17：00

金額：CT検査料金+3,300円



〈こんな方におすすめ〉

- 食べすぎが気になる方
- 運動不足の方
- 最近お腹まわりが気になる方
- 健康診断でメタボリックシンドロームと判定されたことがある方
- BMI指数が25以上の方（BMI指数＝体重（kg）÷身長（m）÷身長（m））

患者情報

患者ID:

患者名:

年齢 / 性別:

撮影年月日:

撮影時刻:

主治医:

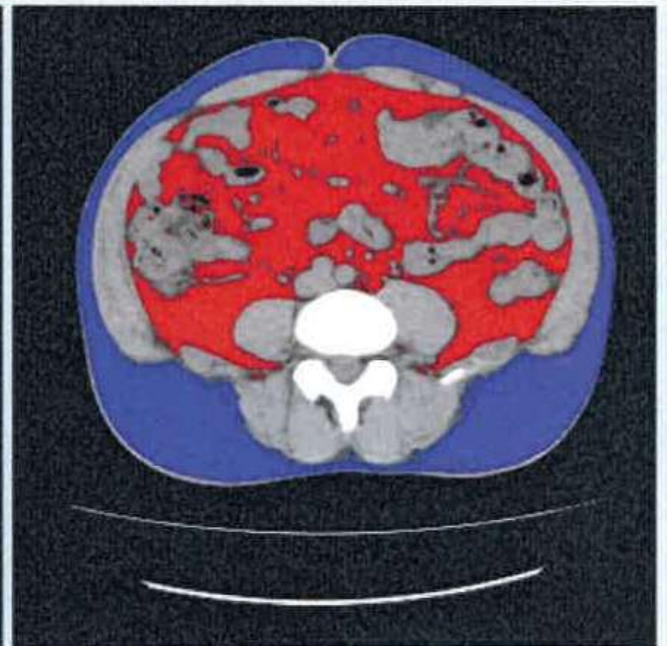
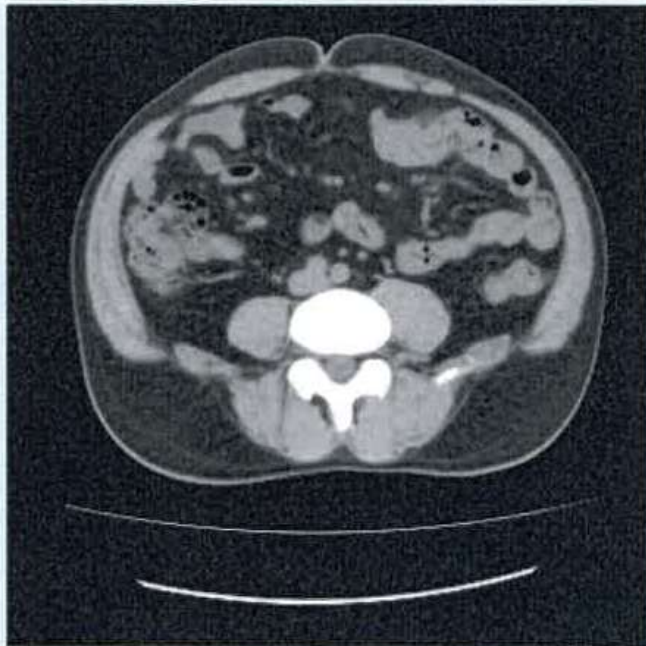
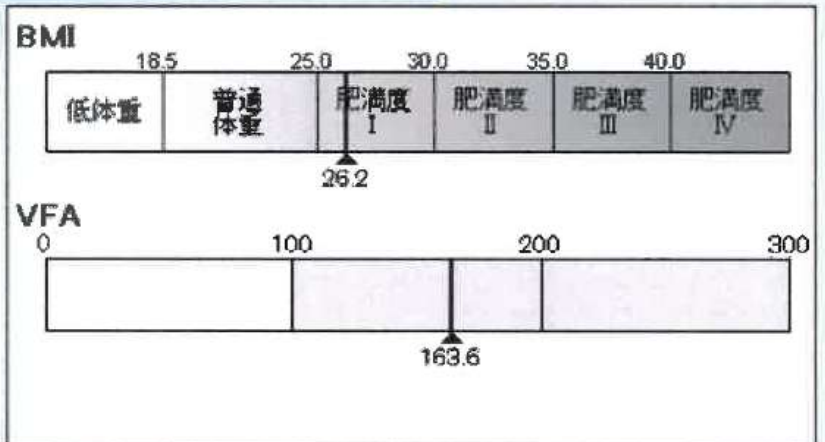
コメント

内臓脂肪型肥満(w)
 内臓脂肪:超過(100cm²以上), BMI:超過(25以上),
 腹囲:超過(男性85cm/女性90cm以上)
 内臓脂肪量、体格指数BMI、腹囲共に基準値を超過しています。カロリーの過剰摂取に注意しましょう。適度な運動をいかけましょう。

test

結果

計測結果	
身長	168.0 cm
体重	74.0 kg
BMI	26.2
全脂肪面積(TFA)	302.2 cm ²
皮下脂肪面積(SFA)	138.6 cm ²
内臓脂肪面積(VFA)	163.6 cm ²
VFA/SFA	1.18
脂肪分離閾値	-150~-70 HU
腹囲	98.9 cm



参考文献

- (1) 日本肥満学会肥満症診断基準検討委員会: 新しい肥満の判定と肥満症の診断基準
 肥満研究: 第6巻第1号P18-27(2000)
- (2) メタボリックシンドローム診断基準検討委員会: メタボリックシンドロームの定義と診断基準
 日本内科学会雑誌: 第94巻第4号P188-202(2005)